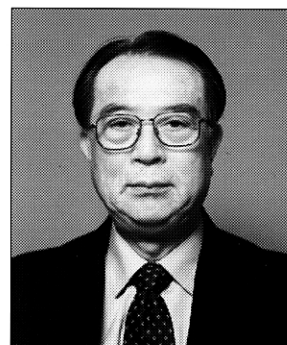


登録番号
50011

鈴木 健 (すずき たけし)

●生年：1929年



●勤務先・事務所：(有)スズキエンタープライズ

〒240-0113 神奈川県三浦郡葉山町長柄1642-186

☎ 046-876-1010 ☎ 046-876-1661

e-mail: tsuzuki@suzukient.jp

●メッセージ：プロデューサーは通常18ヶ月前に構想を練り始め、産地関係者とコミュニケーションを深めながら整合性を図ります。因みに欧州の商談時期は1月～2月ですから平成18年度内の始動には、早急な協議開始が必要と考えます。

- 1) 産地関係者とプロデューサー間の「すり合わせ」とノウハウ・スキルの一体化。伝統的工芸品は実用商品とは異なり、海外進出に際して、輸出商品に対する見解統一が事業成功のカギと言っても過言ではないでしょう。見解統一とは十分な相互理解と価値判断の統一です。
- 2) 埋もれた伝統的工芸品および産地の文化的背景を積極的にPRするにあたり、ターゲット市場を選定して積極的に参入を推進する必要があります。貿易アドバイザーの見地から、海外進出の一環としてまた魅力商品を広く紹介する目的で「JAPANブランド採択支援事業」等へ参加し、海外展示会に出典するのも有効発信手段の一つと考えます。

●対応地域：長崎県

●活動実績：2003～04年石川県伝統的工芸品の海外販路開拓指導（主として欧州）。2004～05年福島県会津本郷町商工会の委託を受け「会津本郷焼」陶磁器の「ジャパンプランド育成支援事業」輸出・海外販路開拓分野を企画段階から関与しました。さらに2005年2月のフランクフルト・メッセ・アンピエンテ展示会（ドイツ）出典に際しては商談を担当しました。

●経歴・資格：上智大学国際学部中退。1960年にニューヨークに本社を置く、米国百貨店グループのマーチャライジング専門会社日本支社に入社し、以後25年間勤務、インテリア用品、家庭用品、工芸品、繊維製品などを担当しました。長い間、米国百貨店バイヤーの立場で日本製品に対する価値判断をしてきた経験とノウハウが今、未だ知られていない日本の伝統的工芸品を世界へ紹介する助けになっています。1987年に(有)スズキエンタープライズを設立し、一貫して上記商品分野の輸出入代行および調査・研究、指導、コンサルティングを業務としています。

ジェトロ認定貿易アドバイザー

●加入団体：中間法人貿易アドバイザー協会

●専門分野：

<input type="radio"/> ①総合企画	<input checked="" type="radio"/> ④デザイン	<input type="radio"/> ⑦イベント・PR	<input type="radio"/> ⑩IT活用
<input type="radio"/> ②素材研究	<input type="radio"/> ⑤商品開発	<input type="radio"/> ⑧人材育成	<input checked="" type="radio"/> ⑪調査・診断
<input type="radio"/> ③技術研究	<input checked="" type="radio"/> ⑥マーケティング	<input type="radio"/> ⑨組織・経営改革	